

家事シェアプロジェクト事業【石川県金沢市】

総事業費	790 千円
交付金額	395 千円

地域の実情と課題

【本市をとりまく現状】

- 女性の就業率は、全国平均に比べて高いものの、管理職等の割合が低い
- 子育て支援制度が充実しているにもかかわらず、女性職員の正規化が進まない

目的・目標

女性の能力を生かし、企業及び社会における活躍を推進することを目的とし、職場環境改善やワークライフバランスの効果的な推進と女性活躍促進の加速化を図る。

・家事プロジェクト事業の参加者数

目標値：100名（夫婦50組）→実績：夫婦2組14名

事業の特徴

家事シェアプロジェクト事業
男性の家事育児への参画をテーマとしたワークショップの開催

連携団体

- ・石川中央広域圏男女共同参画推進協議会
（金沢市、かほく市、白山市、野々市市、津幡町、内灘町）

事業の効果

男性の家事等への参画により、女性の家事育児への負担が軽減し
女性の継続就労やキャリアアップへの意欲が向上する

今後の課題

夫婦での参加者が少ない。参加につなげる工夫が必要

事業の概要

2. 家事シェアプロジェクト事業

女性の活躍を推進するためには、男性の家事・育児・介護・地域活動等への参画が重要である。しかし、恒常的な長時間労働や固定的性別役割分担意識により、男性の家事等への参画は進んでいないのが現状である。

全国平均と比較して共働き世帯の割合が高い本市において、男性の家事育児等への参画意識を高めることにより、家庭における女性活躍の土壌の醸成を目的として実施する。

名 称 ～パートナーと一緒に取り組む家事・育児～
「2人の未来を話そう」ワークショップ

開催日時 第1回 令和4年7月9日(土) 10:00～12:00
第2回 令和4年9月3日(土) 10:00～12:00

開催方法 オンライン(Zoom)開催

対 象 金沢市在住・在勤のカップル、新婚ご夫婦、
プレパパ/プレママ、未就学児を持つご夫婦
※お一人での参加も可

講 師 コネヒト株式会社
企画戦略室 山本 賢／森脇 悠登

参加者数 第1回 10人(うち夫婦1組)
第2回 4人(うち夫婦1組)

参加者の感想

- ・妻や子どものために、働くだけじゃなく、家事・育児についても同様に考える必要がある
- ・やれることだけでなく家族のためにやらなければならないことを考えることができた

